

「世田谷区立図書館」が 平成28年度文部科学大臣表彰を受けました！

平成28年4月23日(土)に、国立オリンピック記念青少年総合センターにて、「子どもの読書活動推進フォーラム～読書で広がる子供たちの未来～」が開催されました。

この中で、子どもが積極的に読書活動を行う意欲を高める活動について、優れた実践を行っている図書館(優秀実践図書館)として「世田谷区立図書館」が表彰を受けました！

(右の写真)表彰状を受け取る會田中央図書館長と表彰状



(主催：文部科学省)



こんなところが評価されました

その1. 講演会の企画や、ブックリストの作成など、さまざまな事業の取り組み

毎月1回、区立図書館全16館の担当職員が集まり、講演会の企画や、ブックリストの作成など、さまざまなことを話し合い、活動しています。絵本作家等を招いての講演会や、「世田谷区家庭読書の日」の普及・推進、子どもの読書活動に関わる方々と情報交換を行う「世田谷区子ども読書活動推進フォーラム」など盛りだくさん！小学5・6年生を対象とした「子ども読書リーダー(子ども司書)講座」、学校などでおはなし会ボランティアをしてくれる人を育てる「おはなし会ボランティア養成講座」など、各種講座も行っています。

その2. 学校との連携も大切にしています！

学校との連携も重要な仕事のひとつで、授業で使う参考図書を貸し出す「調べ学習支援」や、図書館員が学校に出向いてのおはなし会、5万冊以上に及ぶ学級文庫用図書の貸し出しも行っています。

その3. 子育て支援にも力をいれています！

各館での「赤ちゃん向けおはなし会」や、各総合支所で行われている健診時に赤ちゃん絵本リストなどを配布しています。また、医師会などを通じて、区内の病院や薬局にも赤ちゃん・幼児向けブックリストを置いていただいています。



一生懸命調べ学習をする子どもたち
(子ども読書リーダー(子ども司書)講座)

家庭での読書を推進するポスターを毎年つくっています



著名な作家さんをお呼びした講演会
(H27.4 あべ弘土さんの講演会)

表彰状は、中央図書館1階にありますので、どうぞご覧ください。

これからも、世田谷区のすべての子どもたちが本に親しめる豊かな読書環境を目指して、子どもサービスに取り組んでいきます。